

札幌中部民商

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
Eメール
info@tyu-min.com

所得税法56条廃止に向けて

民商・婦人部で力を合わせ 世論・国会を動かそう！

家族の働き分を認めない所得税法56条の廃止に向けて、北商連婦人部協議会は7日「国会報告会」を行い、全道各地から民商・婦人部役員が参加しました。中部民商からは酒井婦人部長(理事)をはじめ6人が参加し、改めて時代遅れの法律であることを学びました。

財務大臣・主税局長が

「研究する」と答弁

56条の問題で国会質問を行ってきた日本共産党の大門みきし参院議員は「財務大臣と主税局長から『研究する』との答弁を引き出しました。皆さんの運動が財務省を動かした大きな一歩です」と報告しました。

さらに「秋の税制改正に向けて、9月までに行われる総選挙でのたたかいが特に重要です」と強調。



▲国会報告を行う大門参院議員

「引き続き自治体への意見書採択の取り組みや、署名運動等を広げていく事が重要です。多くの女性団体や各地の税理士会とも共同して、時代遅れの法律を廃止していきましょう」と呼びかけました。

宣伝と行動で運動を広げていこう！

質問・交流では、この間各地で行われてきた議会への意見書採択運動の報告や、今後の運動の展開などの質問が出されました。

大門議員は一つ一つの質問に答えて「会派回りは何度も繰り返す事が大事で、敵を作らず味方を増やす事が重要です」と強調。「運

動なくして要求実現なし。署名や自治体の意見書採択の運動を広げていきましょう」と訴えました。



「これで病院に行ける」 区役所が保険証を発行

5月に行われたススキノ支部新会員歓迎会に参加した会員から「病院に行きたいけど、保険証がない」との相談が寄せられました。保険料を納めておらず、資格証明書が発行されていました。

保険証が発行されました。は「これでやっと病院に行く事が出来ます。民商ってスゴク力がある団体なんです」と喜んでいました。相談を受けた庄司事務局長は「班会での話題も国保料や医療費が高くて病院に行けないという声がたくさん出ます。民商と一緒に解決していきたい」と述べています。



積極的に相談・要望に応じる 道信用保証協会と懇談

横江会長と富堂事務局長は9日、北海道信用保証協会との懇談を行いました。保証協会からは企業支援課長と業務部副部長が対応しました。

横江会長から「セーフティネット緊急保証制度の拡充と、積極的な融資の実現を行ってほしい」と要望。対応した課長からは「私たちも積極的に保証していきたいと考えています。金融機関等の対応で納得いかない場合等は、ぜひ保証協会に来て話を伺ってほしい」との回答がありました。

またセーフティネット保証等の業種についても「協会としては業種での選定はしていません。業態や中身で判断していますので、気軽に来てほしい」と述べました。

滞納税金や高利の借り入れについても「改善できる見通しと事業計画を示されれば、積極的に相談ののっていききたい。敷居を低くして対応していきたい」と答えました。

